

2026 年度大阪大学大学院  
法学研究科博士前期課程（第2次募集）入学試験  
総合法政プログラム

# 筆記試験

## 専門科目試験問題

注意事項：試験問題は、一般選抜用と留学生特別選抜用に分かれています。

それぞれ受験する選抜の問題に解答してください。

出願時に選択した科目（受験票に記入されている科目）の問題に解答してください。選択した科目と異なる科目の問題に解答した場合は採点しませんので注意してください。

答案用紙には、試験科目名と受験番号を必ず記入してください。

また、それぞれの問題に複数の問いがある場合は、必ずその解答番号（「問1」、「問2」など）を記入したうえで解答してください。

※問題冊子に落丁・乱丁や文字のかすれなどがあれば、試験監督者に直ちに申し出てください。

# 目次

## (一般選拔用)

• 行政法	1
• 国際法	2
• 政治過程論	3
• 西洋政治思想史	4
• 国際政治学	5

## (留学生特別選拔用)

• 憲法	6
• 行政法	7
• 刑法	8
• 国際法	9
• 民法	10
• 商法	11
• 法理学	13
• 日本近代法史	14
• 国際政治学	15

2026年度法学研究科博士前期課程（第2次募集）入学試験問題

科目：行政法

問

行政行為の意味を簡潔に説明したうえで、取消すべき行政行為と無効の行政行為の区別の基準について、判例も踏まえて論じなさい。

2026年度法学研究科博士前期課程（第2次募集）入学試験問題

科目：国際法

次のうち、いずれか一方を選択して解答しなさい。答案冒頭にいずれを選択したか番号で記入すること。

(1) 条約の解釈において、国際的な司法機関および準司法機関の見解（判決や意見）がどのような意味を持つか論じなさい。

(2) 一国の領域内における活動が他国の自然環境に対して損害を生じさせた場合、前者の国が後者の国に対して国際法上の国家責任を負うのはどのような場合か論じなさい。

## 2026年度法学研究科博士前期課程（第2次募集）入学試験問題

科目：政治過程論

有権者の投票行動を説明する代表的なモデルである、コロンビア・モデル（社会学モデル）、ミシガン・モデル（社会心理学モデル）、業績評価投票モデル（経済学モデル）について説明しなさい（それぞれに対して行われた批判については、説明しなくてよい）。

## 2026年度法学研究科博士前期課程（第2次募集）入学試験問題

科目：西洋政治思想史

以下のI、IIの問題からひとつを選択して答えなさい。解答に際しては、どちらの問題を選択したか明記すること。

- I. カール・シュミット (Carl Schmitt) の思想が西洋政治思想史において有する意義について、シュミットの思想に即して説明しなさい。
- II. 現代の政治状況について、しばしばポピュリズムの隆盛ということが指摘される。ポピュリズムという概念（あるいは視座）を政治学に導入することの意義と是非を論じなさい。論述にあたっては、ポピュリズムという概念（視座）の内容についても説明を加えること。

2026年度法学研究科博士前期課程（第2次募集）入学試験問題

科目：国際政治学

昨今の国際政治情勢を踏まえつつ、第二次世界大戦後の国際秩序について特徴を1つ挙げ、論点を設定し、それについて論じなさい。単に自説を述べるのではなく、国際政治学の先行研究に具体的に言及しつつ、論を展開すること。

(留学生特別選抜)

2026年度法学研究科博士前期課程(第2次募集)入学試験問題(留学生用)

科目：憲法

問 内国法人、外国人、天皇のそれぞれにつき、日本国憲法が保障する権利の享有主体性の有無およびその範囲について論ぜよ。その際、判例がある場合には、当該判例に言及すること。

(留学生特別選抜)

2026年度法学研究科博士前期課程(第2次募集)入学試験問題(留学生用)

科目: 行政法

問

行政行為の意味を簡潔に説明したうえで、取消すべき行政行為と無効の行政行為の区別の基準について、判例も踏まえて論じなさい。

2026年度法学研究科博士前期課程(第2次募集)入学試験問題(留学生用)

科目: 刑法

問1 (総合法政プログラム)

正当防衛と緊急避難を比較し、その共通点と相違点について説明しなさい。説明に際しては、適宜具体例を挙げること。

[参照条文] 刑法

(正当防衛)

第36条 急迫不正の侵害に対して、自己又は他人の権利を防衛するため、やむを得ずにした行為は、罰しない。

2 防衛の程度を超えた行為は、情状により、その刑を減輕し、又は免除することができる。

(緊急避難)

第37条 自己又は他人の生命、身体、自由又は財産に対する現在の危難を避けるため、やむを得ずにした行為は、これによって生じた害が避けようとした害の程度を超えなかった場合に限り、罰しない。ただし、その程度を超えた行為は、情状により、その刑を減輕し、又は免除することができる。

2 (略)

2026年度法学研究科博士前期課程(第2次募集)入学試験問題(留学生用)

科目:国際法

次のうち、いずれか一方を選択して解答しなさい。答案冒頭にいずれを選択したか番号で記入すること。

(1) 条約の解釈において、国際的な司法機関および準司法機関の見解(判決や意見)がどのような意味を持つか論じなさい。

(2) 一国の領域内における活動が他国の自然環境に対して損害を生じさせた場合、前者の国が後者の国に対して国際法上の国家責任を負うのはどのような場合か論じなさい。

2026年度法学研究科博士前期課程(第2次募集)入学試験問題(留学生用)

科目:民法

Aは土地甲を所有していた。4月1日、Aは、甲を3000万円でBに対して売却する旨の契約をBとの間で締結した。AはBから代金3000万円の支払を受けた。

その後、Bへの甲の引渡しと所有権移転登記がされないでいる間に、Aは、Cから甲を3200万円で購入したいとの申込みを受け、5月1日に、甲を3200万円でCに対して売却する旨の契約をCとの間で締結してしまった。5月10日には、甲がCに対して引き渡され、Cへの所有権移転登記もされた。

その後、Bは、甲が二重に売却され、Cへの所有権移転登記等もされてしまったことを知った。そこで、6月30日、BはAに対し、Aの債務不履行を理由とする損害賠償として、8400万円の支払を請求した(以下、この請求を「本件請求」という)。

甲の時価は、4月1日時点では3000万円であったが、その後、近隣に駅ができる予定であることが公表されたことから、上昇しており、5月1日には3200万円、5月10日には3300万円となり、6月30日時点では3400万円になっている。現在は6月30日であるとする。

本件請求が認められるかについて、必要に応じて場合分けを行いながら論じなさい。

【参照条文】

(債務不履行による損害賠償)

第四百十五条 債務者がその債務の本旨に従った履行をしないとき又は債務の履行が不能であるときは、債権者は、これによって生じた損害の賠償を請求することができる。ただし、その債務の不履行が契約その他の債務の発生原因及び取引上の社会通念に照らして債務者の責めに帰することができない事由によるものであるときは、この限りでない。

2 前項の規定により損害賠償の請求をすることができる場合において、債権者は、次に掲げるときは、債務の履行に代わる損害賠償の請求をすることができる。

一 債務の履行が不能であるとき。

二 債務者がその債務の履行を拒絶する意思を明確に表示したとき。

三 債務が契約によって生じたものである場合において、その契約が解除され、又は債務の不履行による契約の解除権が発生したとき。

(損害賠償の範囲)

第四百十六条 債務の不履行に対する損害賠償の請求は、これによって通常生ずべき損害の賠償をさせることをその目的とする。

2 特別の事情によって生じた損害であっても、当事者がその事情を予見すべきであったときは、債権者は、その賠償を請求することができる。

2026年度法学研究科博士前期課程(第2次募集)入学試験問題(留学生用)

科目: 商法

募集株式の発行の差止めはどのような場合に認められるか、下に掲げた会社法210条を見て論じなさい。その際、同条1号・2号のそれぞれにつき、典型的な適用場面を具体的に示すこと。

第210条 次に掲げる場合において、株主が不利益を受けるおそれがあるときは、株主は、株式会社に対し、第199条第1項の募集に係る株式の発行又は自己株式の処分をやめることを請求することができる。

- 一 当該株式の発行又は自己株式の処分が法令又は定款に違反する場合
- 二 当該株式の発行又は自己株式の処分が著しく不公正な方法により行われる場合

【参考】

(募集事項の決定)

第199条 株式会社は、その発行する株式又はその処分する自己株式を引き受ける者の募集をしようとするときは、その都度、募集株式(当該募集に応じてこれらの株式の引受けの申込みをした者に対して割り当てる株式をいう。以下この節において同じ。)について次に掲げる事項を定めなければならない。

- 一 募集株式の数(種類株式発行会社にあつては、募集株式の種類及び数。以下この節において同じ。)
- 二 募集株式の払込金額(募集株式1株と引換えに払い込む金銭又は給付する金銭以外の財産の額をいう。以下この節において同じ。)又はその算定方法
- 三 金銭以外の財産を出資の目的とするときは、その旨並びに当該財産の内容及び価額
- 四 募集株式と引換えにする金銭の払込み又は前号の財産の給付の期日又はその期間
- 五 株式を発行するときは、増加する資本金及び資本準備金に関する事項

2項 前項各号に掲げる事項(以下この節において「募集事項」という。)の決定は、株主総会の決議によらなければならない。

3項 第1項第2号の払込金額が募集株式を引き受ける者に特に有利な金額である場合には、取締役は、前項の株主総会において、当該払込金額でその者の募集をすることを必要とする理由を説明しなければならない。

4項 種類株式発行会社において、第1項第1号の募集株式の種類が譲渡制限株式であるときは、当該種類の株式に関する募集事項の決定は、当該種類の株式を引き受ける者の募集について当該種類の株式の種類株主を構成員とする種類株主総会の決議を要しない旨の定

款の定めがある場合を除き、当該種類株主総会の決議がなければ、その効力を生じない。ただし、当該種類株主総会において議決権を行使することができる種類株主が存しない場合は、この限りでない。

5項 募集事項は、第1項の募集ごとに、均等に定めなければならない。

(留学生特別選抜)

2026年度法学研究科博士前期課程(第2次募集)入学試験問題(留学生用)

科目: 法理学

設問 次の問いに答えなさい。

効果的な治療法が未だ発見されていない、致命的な感染症が拡大する恐れが存在する際に、強制的な手段を用いて特定の人々を隔離したり、ワクチン接種やマスクの着用、各種店舗の営業停止を強要したりといったことが、この世界ではしばしば行われる。また、その治療にあたり、罹患した人々の間で優先順位がつけられることもある。法と正義の観点からすれば、これらの対策にはどのような問題があり、その実施にあつてはいかなる点に留意がなされるべきだろうか。今日にいたる内外の法理学、法理論、政治哲学、道徳哲学、等々の議論を参照しながら、詳しく論じなさい。また、その際には、次の用語の全てを用いること。

「自由」「平等」「権利」「費用・便益」「生の質 QOL」「希少資源」「法の支配」

(上記の言葉が用いられる全ての箇所の下線を引き、それとわかるよう明示すること。)

(留学生特別選抜)

2026年度法学研究科博士前期課程(第2次募集)入学試験問題(留学生用)

科目：日本近代法史

次の(1)～(3)のなかから1つ選択して解答しなさい。解答するにあたっては、どの問題を選択したかを冒頭に明記しなさい。

- (1) 明治憲法の内容について説明しなさい。
- (2) 明治40年刑法の特徴について説明しなさい。
- (3) 「民法三博士」について説明しなさい。

(留学生特別選抜)

2026年度法学研究科博士前期課程(第2次募集)入学試験問題(留学生用)

科目: 国際政治学

昨今の国際政治情勢を踏まえつつ、第二次世界大戦後の国際秩序について特徴を1つ挙げ、論点を設定し、それについて論じなさい。単に自説を述べるのではなく、国際政治学の先行研究に具体的に言及しつつ、論を展開すること。